

雪氷写真館[®] 北見市大雪災害 (2004 年 1 月 14 日) について



写真 1. 雪に埋もれた北見市街



写真 2. 雪の重みで屋根が抜け落ちた D 型ハウス



写真 3. 自衛隊の雪上車による透析患者の救出



写真 4. 背丈以上に積もった雪を除雪する市民

北見市大雪災害（2004 年 1 月 14 日）について

2004 年 1 月 13 日夜から 16 日早朝にかけて、北見地方は記録的な暴風雪や大雪に見舞われた。北見市においては、アメダス観測以来最高である 171 cm の積雪深となった。

市民生活においては、暴風雪や多すぎる積雪のため、生活道路の除雪が困難を極め、数日に渡り家の外へ出られない状態が続くなど非常に混乱した。人工透析患者や独居老人については自衛隊による救出活動や市職員による安否確認が行われた。また、国道や道道の通行止め規制が実施され北見市内及び近郊町村への物資の輸送が止まり、コンビニの食品の棚が空になるなど非常事態は続いた。100 年に一度と言われる今回の大雪に関しては、除雪体制の整備などに大きな課題を残した。

竹内 晋（北見市都市建設部都市計画課）